

## 平面詳細図用ツール



パレット「ar平面詳細部品」はRC納まり、ALC納まり、木造用サッシ、木製建具などの建具部品と畳、木造間柱のプラグインを収めています。



## arP クラスの設定

「平面図 CI」クラス・「平面詳細図 CI」クラスを切り替える設定とハッチングの登録設定をします。

### ■使用方法

- 平面詳細図部品プログラムを実行する前に、「arPクラスの設定」を実行します。
  - 「arPクラスの設定」を実行すると、クラスを設定します。
  - 「arPクラスの設定」を実行すると、ハッチングを設定します。
- アイコンを選択し画面をクリックすると、下記のダイアログボックスが現れます。

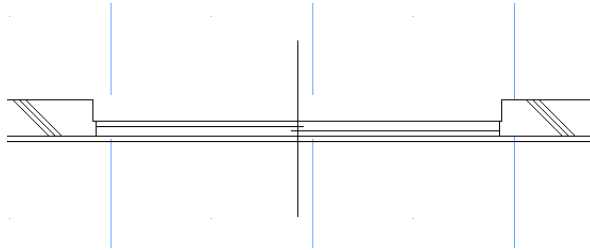
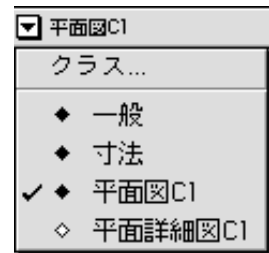


①クラス名「平面図 CI」を表示設定にして、「平面詳細図 CI」を隠す設定にします。つまり、平面図用部品の図形だけを表示し、「平面図 CI」をデフォルトのクラスに設定します。

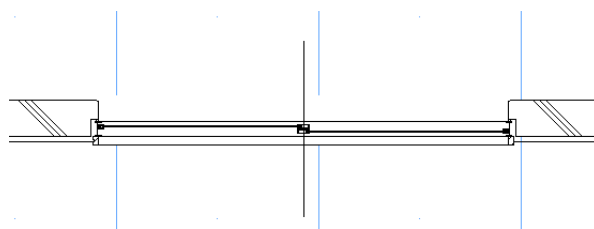
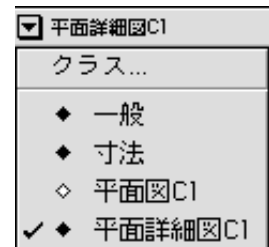
②クラス名「平面詳細図 CI」を表示設定にして、「平面図 CI」を隠す設定にします。つまり、平面詳細図用部品の図形だけを表示し、「平面詳細図 CI」をデフォルトのクラスに設定します。

■クラスの切り替え

「平面図 C1」 ボタンを選択すると、下図のようにクラスが「平面図 C1」 クラスがデフォルトになり、「平面詳細図 C1」 クラスが隠されます。



「平面詳細図 C1」 ボタンを選択すると、下図のようにクラスが「平面詳細図 C1」 クラスがデフォルトになり、「平面図 C1」 クラスが隠されます。



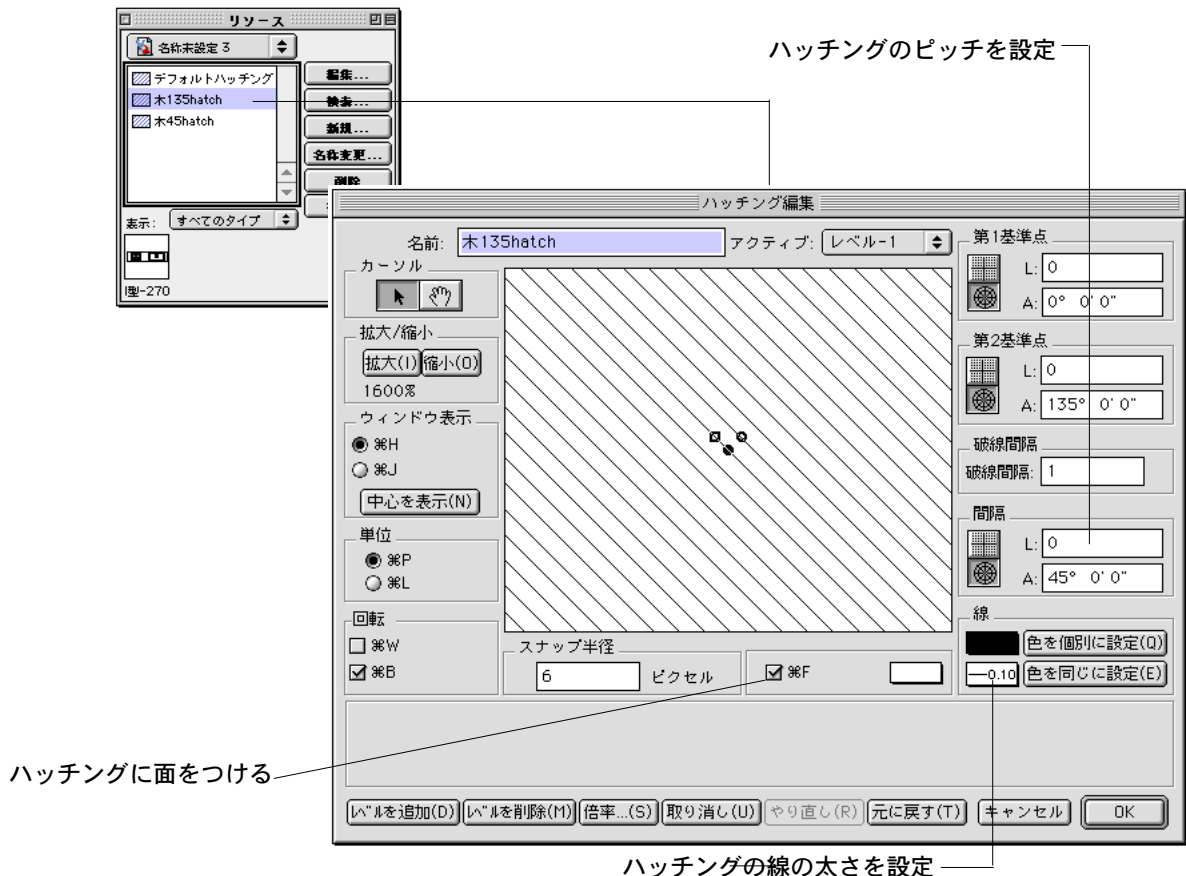
■モードバーボタン

- ①ハッチングの背景色を設定します。
- ②ハッチングの倍率を設定します。
- ③ハッチングを初期化します。



■ハッチングの設定

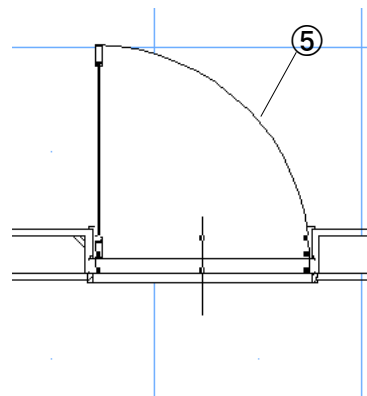
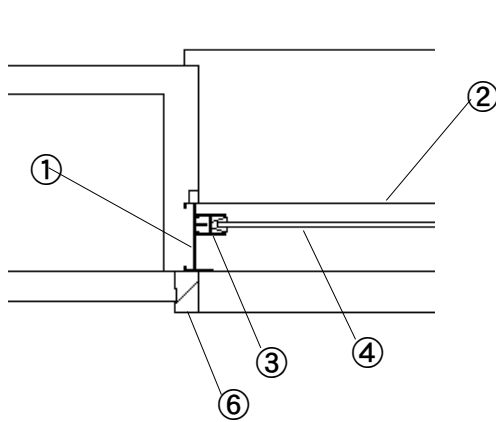
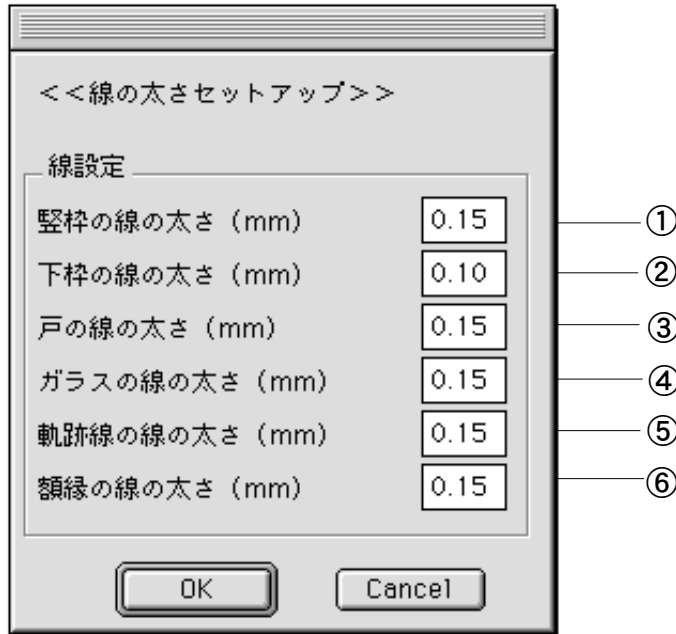
「arPクラスの設定」を実行すると、ハッチングを設定しますが、「リソースパレット」で細かな設定をすることをお勧めします。





arP 線の太さ設定

部品の線の太さを設定管理します。



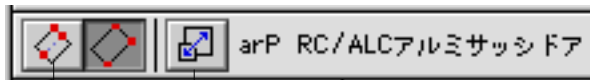


arP サッシドア RC

2次元 RC,ALC 納まりのアルミ製ドア平面詳細部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



端線による四角形作成モードボタン

中心線による四角形作成モードボタン

モードバーで描画方法の指定ができます。「中心線による四角形作成モード」と「端線による四角形作成モード」の方法の2種類があります。一般的には「端線による四角形作成モード」ボタンで描画してください。

arPサッシドアRC 設定

arPサッシドアRC

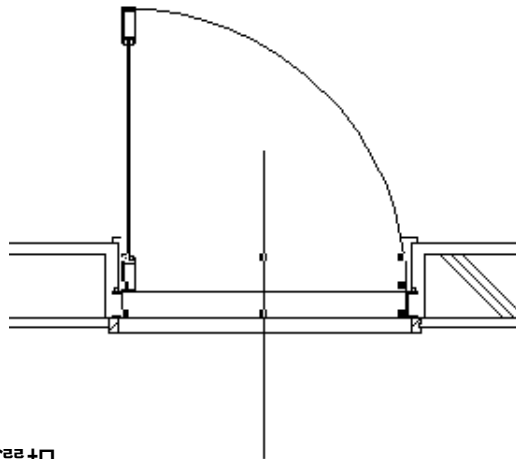
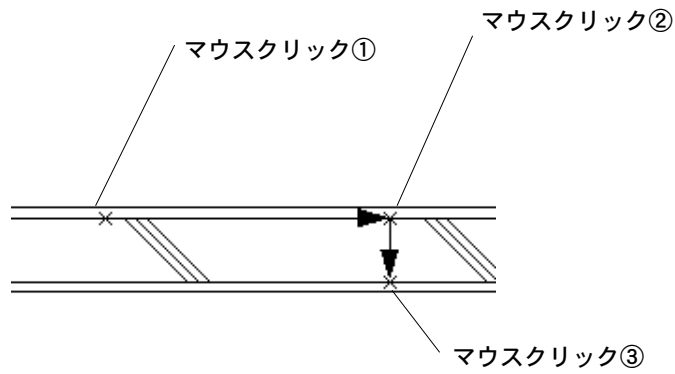
幅:	1
奥行:	1
基準点選択:	枠内ポイント
枠の種類:	RC枠A(左官仕上)
枠の詳細:	詳細1
枠の位置:	上側
下枠の種類:	下枠+額縁共
枠の幅(見込寸法):	70
枠のセットバック:	0
外部仕上と枠内法のちり:	15
枠見付け寸法:	30
外部仕上げ厚:	30
枠と壁体の間隔:	20
コーキング幅:	12
<input checked="" type="checkbox"/> 額縁をつける	
額縁の見付け寸法:	25
内部仕上げ厚:	30
枠内と額縁のちり寸法:	15
額縁と壁のちり寸法:	12
<input checked="" type="checkbox"/> ハッチングを付ける	
ドアの種類:	片開き
戸の詳細:	詳細1
戸の方向:	A方向
簡易表示の戸の表示方法:	戸を単線表示
親戸等の指定幅:	800
ドアの開く角度:	90
折れ戸の開く角度:	60
戸の厚さ(ドア厚):	36
空様の見付け寸法:	100
方立ての見付け寸法:	50
折れ戸の枚数:	2
<input checked="" type="checkbox"/> ドアの開く軌跡線	
軌跡線の面:	面をつける
出入り口線1:	長い
<input checked="" type="checkbox"/> 隠し図形をつける	
隠し図形の寸法:	20
<input checked="" type="checkbox"/> 水切り	
水切りの寸法:	15

キャンセル OK

■作図方法

構造駆体部を下図の順番に3点マウスクリックします。

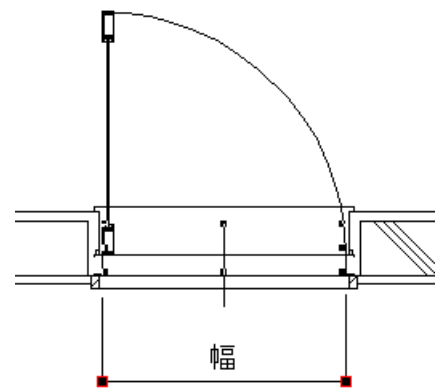
幅:	1030
奥行:	180



■基準点選択

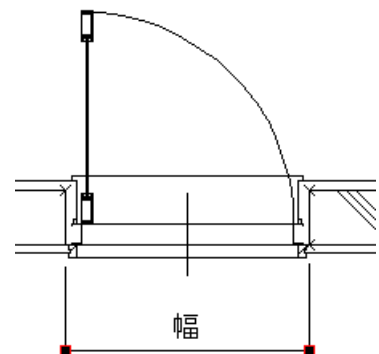
枠内で作成する。

基準点選択:	・ 枠内ポイント
枠の種類:	枠外ポイント



枠外で作成する。

奥行:	枠内ポイント
基準点選択:	・ 枠外ポイント



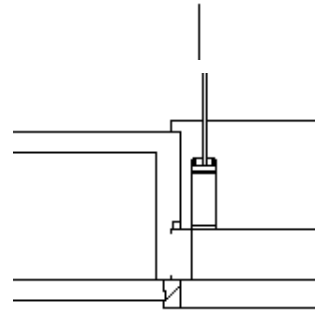
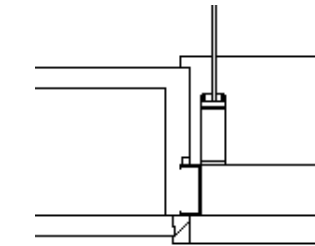
■ 枠の詳細

枠の詳細表示方法を切り返します。

詳細 1



詳細 2、詳細 3



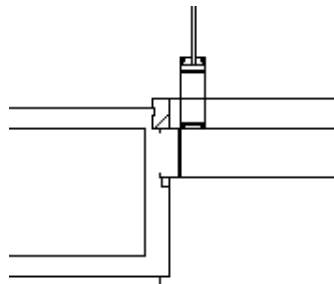
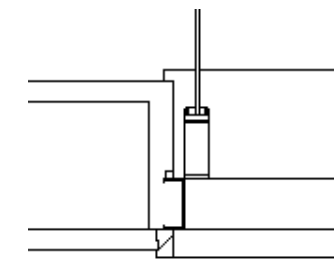
■ 枠の位置

枠の位置を反転します。

上側



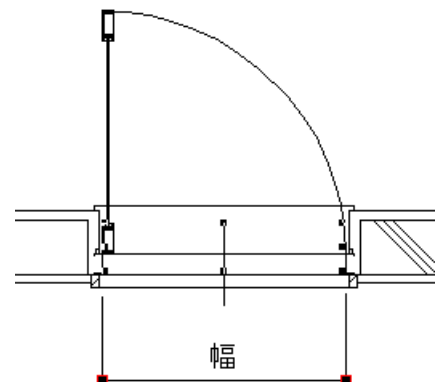
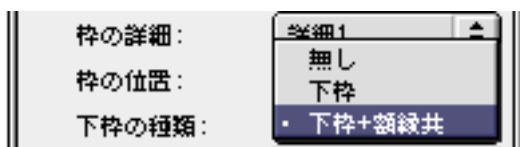
下側



■ 下枠の種類

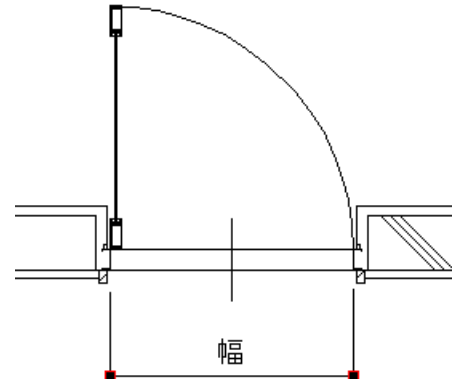
下枠の形状を変更します。

下枠 + 額縁共

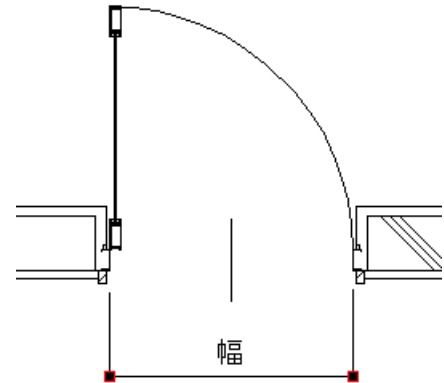




下枠

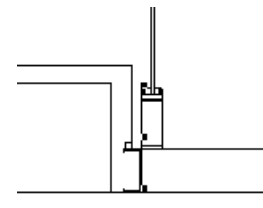
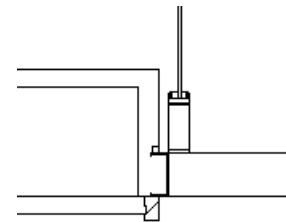
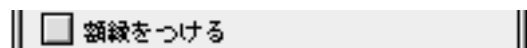
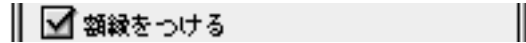


下枠無し



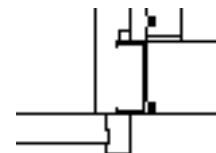
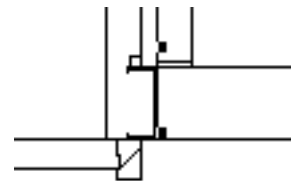
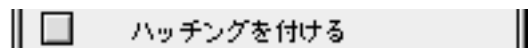
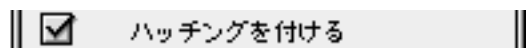
■額縁をつける

額縁を作成します。



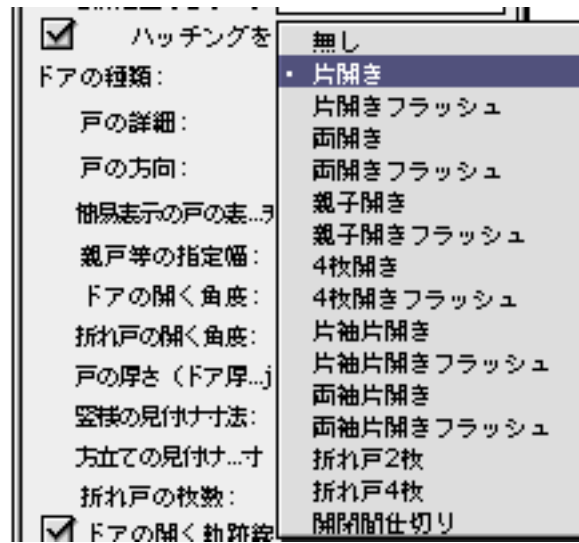
■ハッチングを付ける

ハッチングを表示、非表示を設定します。



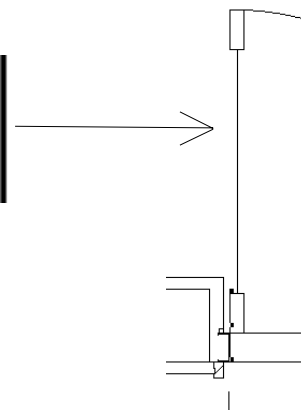
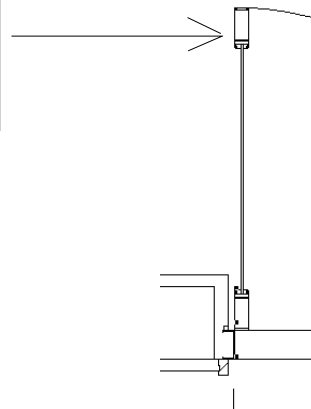
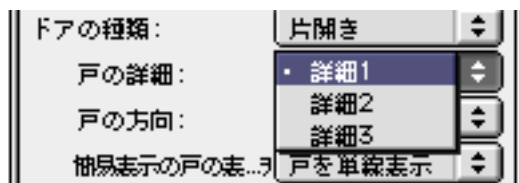
■ドアの種類

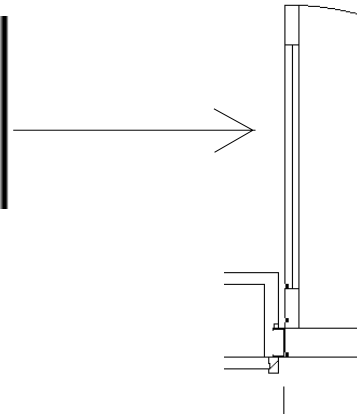
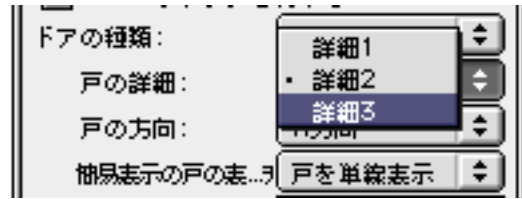
片開き・両開き・親子開き・4枚開き等選択できます。



■戸の詳細

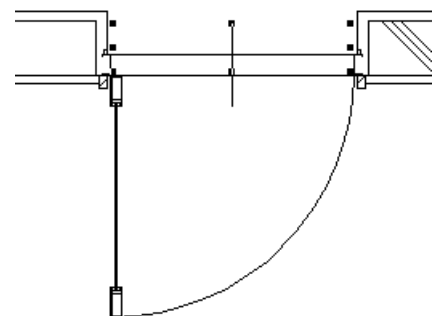
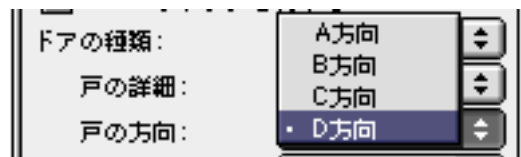
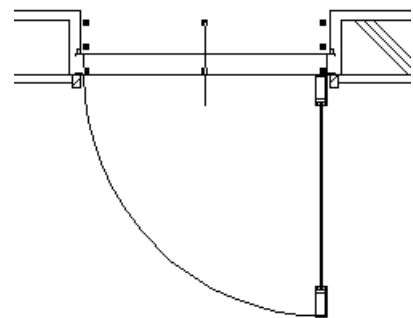
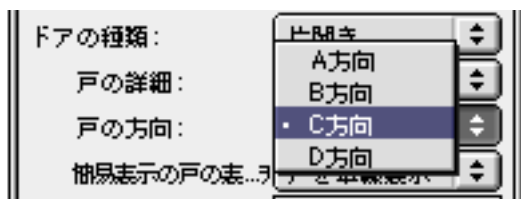
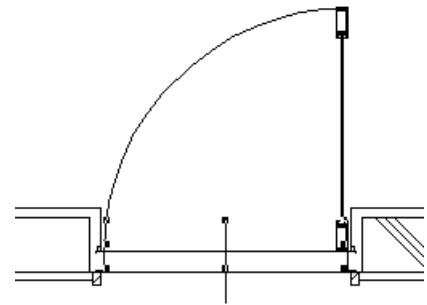
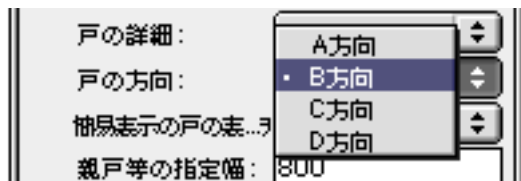
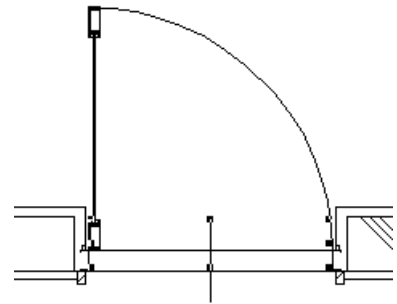
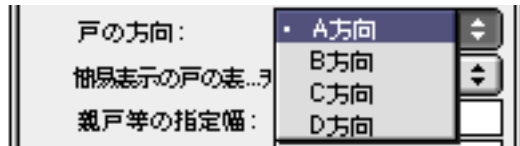
3種類の戸の詳細を選択可能です。





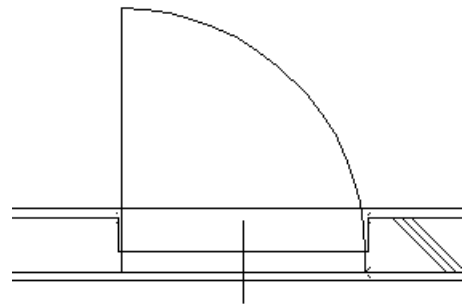
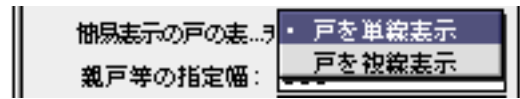
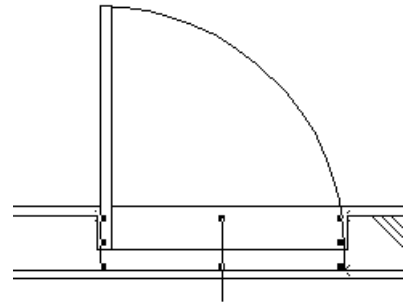
■戸の方向

戸の方向を反転します。



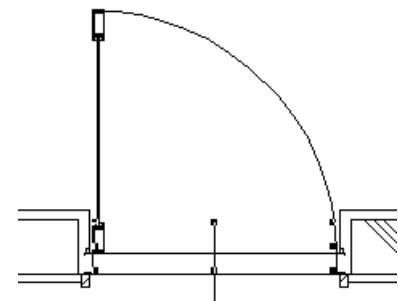
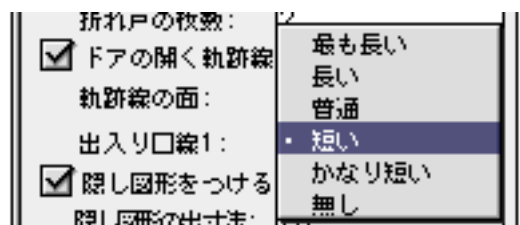
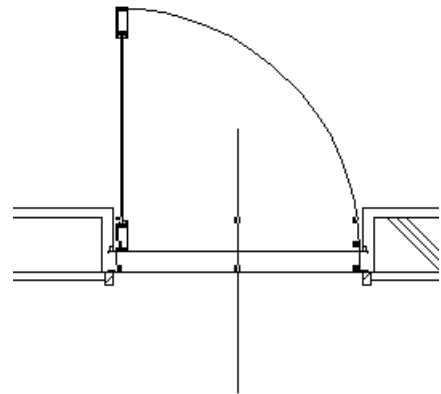
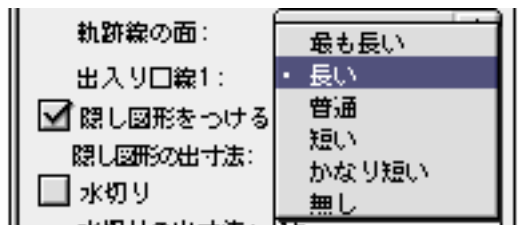
■簡易表示の戸の表示

平面図部品の表示時に使用します。戸をW線表示と単線表示を選択できます。



■出入り口線

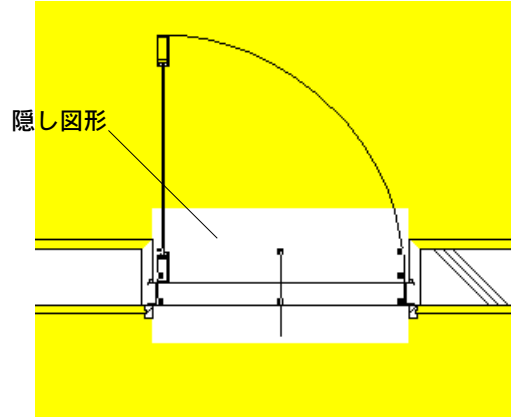
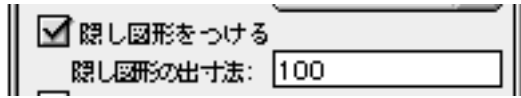
出入り口線の長さを選択できます。



■隠し図形

建具下の壁の線を隠す面の図形を「隠し図形」といいます。

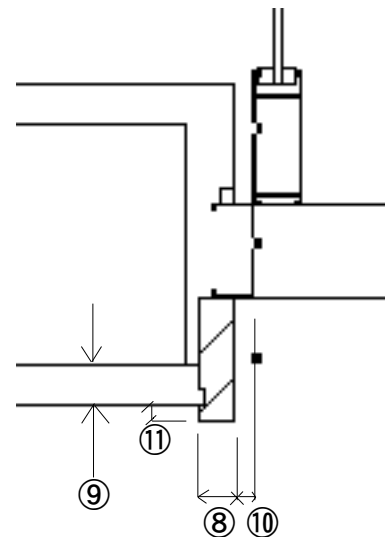
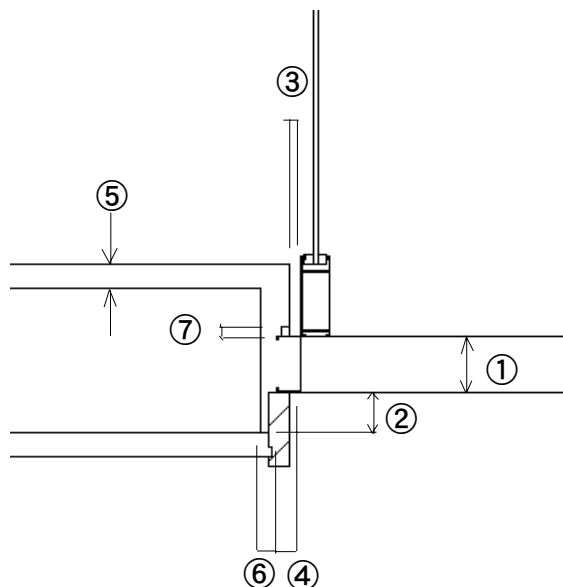
「隠し図形」は表示、非表示が可能です。又、幅の設定も可能です。



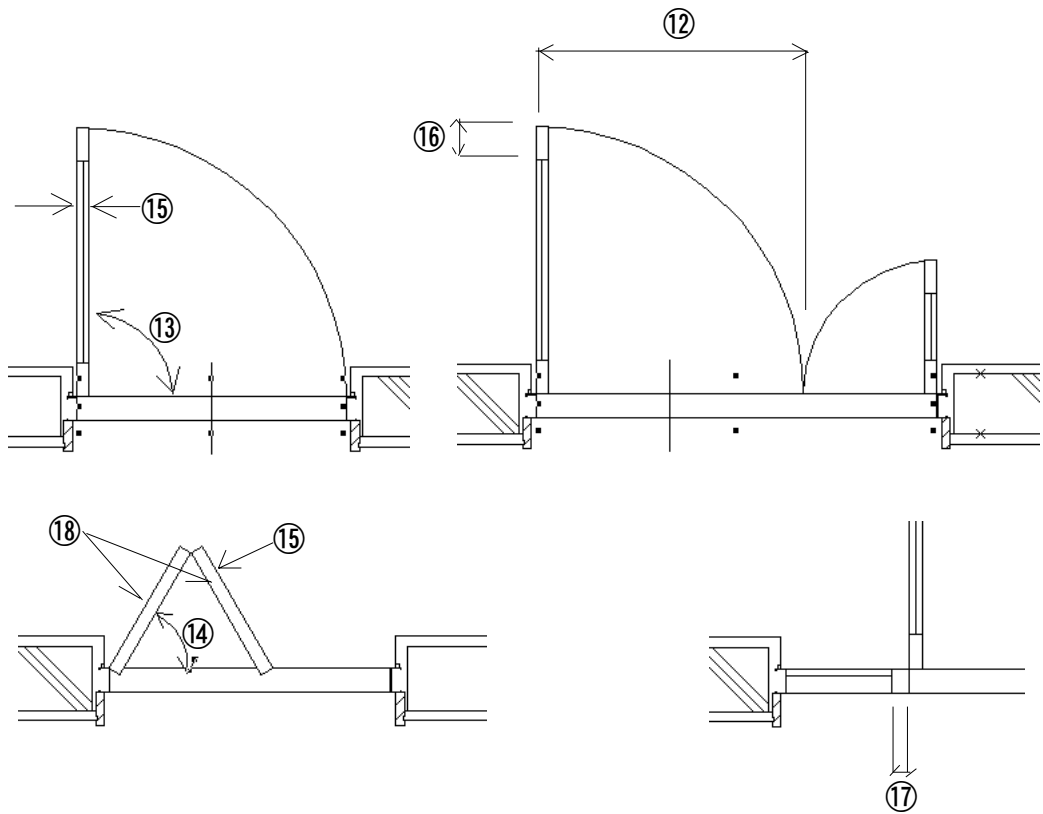
■各部寸法

枠の幅（見込寸法）：	70	①
枠のセットバック：	0	②
外部仕上と枠内法のちり：	15	③
枠見付け寸法：	30	④
外部仕上げ厚：	30	⑤
枠と壁体の間隔：	20	⑥
コーキング幅：	12	⑦

額縁の見付け寸法：	25	⑧
内部仕上げ厚：	30	⑨
枠内と額縁のちり寸法：	15	⑩
額縁と壁のちり寸法：	12	⑪



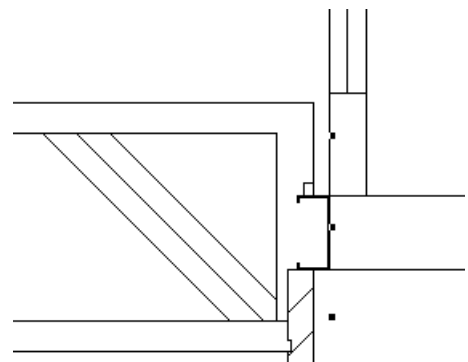
親戸等の指定幅:	800	⑫
ドアの開く角度:	90	⑬
折れ戸の開く角度:	60	⑭
戸の厚さ (ドア厚):	36	⑮
縦様の見付け寸法:	100	⑯
方立ての見付け寸法:	50	⑰
折れ戸の枚数:	2	⑱



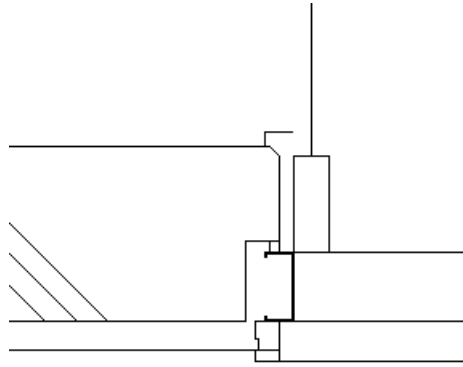
■ 枠の種類

RC (左官仕上) 納まり

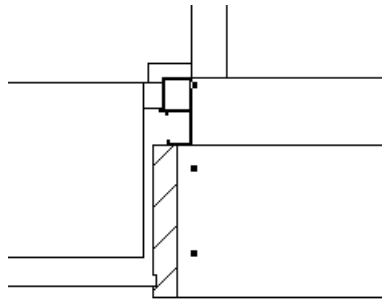
基準点選択:	RC枠A
枠の種類:	RC枠A(左官仕上)
枠の詳細:	RC枠A(打ち放し)
枠の位置:	RC枠B
下枠の種類:	RC枠B(仕上)
枠の幅 (見込寸法...)	ALC枠
	ALC枠(仕上げ)
	枠無し



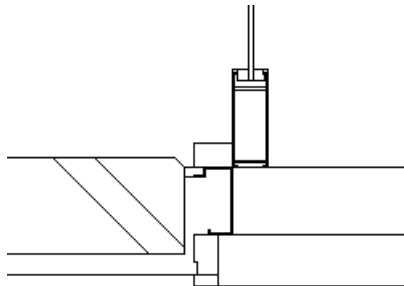
RC（打ち放し） 納まり



RC 枠 B（仕上） 納まり



ALC（仕上） 納まり





arP スチールドア

2次元平面詳細部品のスチールドアを作成します。

■設定

スチールドアの平面詳細図部品を作成します。

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

The image shows a software interface with a toolbar on the left and a settings dialog box on the right. The toolbar contains three icons: a red square with a white cross, a red square with a white diagonal line, and a blue square with a white diagonal line. The settings dialog box is titled 'arPスチールサッシドア 設定' and contains the following fields and options:

- 幅: 1
- 奥行: 1
- 基準点選択: 枠内ポイント
- 枠の種類: 枠A
  - 枠の詳細: 詳細1
  - 枠の位置: 上側
  - 下枠の種類: 下枠
  - 枠の幅: 100
  - 外仕上と枠のちり: 10
- 額縁をつける
  - 額縁の見付け寸法: 25
  - 内部仕上げ厚: 30
  - 枠内と額縁のちり: 15
  - 額縁と壁のちり寸法: 12
- ハッチングを付ける
- ドアの種類: 無し
  - 戸の詳細: 詳細1
  - 戸の方向: A方向
  - 親戸等の指定幅: 800
  - ドアの開く角度: 90
  - 折れ戸の開く角度: 60
  - 戸の厚さ (ドア厚): 36
  - 笠様の見付け寸法: 100
  - 方立ての見付け寸法: 50
  - 折れ戸の枚数: 2
- ドアの開く軌跡線
  - 軌跡線の面: 面をつける
  - 出入口口線1: 長い
- 隠し図形をつける
  - 隠し図形の出寸法: 20
- 1/100の図形の設定
- サッシに枠をつける
- 袖見表示の戸の表示方法: 戸を単線表示
- 枠の見付け寸法: 50

Buttons: キャンセル, OK





arP サッシ引き戸 RC

RC、ALC 納まりアルミ引き違いの 2 次元平面詳細図部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

The image shows the 'arP RC/ALC Sliding Door Sash' tool button in the software's mode bar. Below it are three cross-sectional diagrams of a sliding door sash assembly. To the right is the 'arP Sash Sliding Door RC Settings' dialog box, which contains the following configuration options:

arP サッシ引き戸 RC 設定	
arP サッシ引き戸 RC	
幅:	1
奥行:	1
基準点選択:	枠内ポイント
枠の種類:	RC 枠 A(左官仕上)
枠の詳細:	詳細1
枠の位置:	上側
下枠の種類:	下枠+額縁共
枠の幅 (見込寸法):	70
枠のセットバック:	0
外部仕上と枠内法のちり:	15
枠見付け寸法:	30
外部仕上げ厚:	30
枠と壁体の間隔:	20
コーキング幅:	12
<input checked="" type="checkbox"/> 額縁をつける	
額縁の見付け寸法:	25
内部仕上げ厚:	30
枠内と額縁のちり寸法:	15
額縁と壁のちり寸法:	12
<input checked="" type="checkbox"/> ハッチングを付ける	
引き戸の種類:	引き違い
戸の詳細:	詳細1
戸の方向:	A 方向
袖易表示の戸の表示方法:	戸を単線表示
戸の厚さ (ドア厚):	36
壁様の見付け寸法:	30
召合わせ壁様見付け寸法:	55
戸と戸の空:	3
<input checked="" type="checkbox"/> 出入り口線	
出入り口線1:	長い
出入り口線2:	普通
<input checked="" type="checkbox"/> 隠し図形をつける	
隠し図形の寸法:	20
<input checked="" type="checkbox"/> 水切り	
水切りの寸法:	15
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="OK"/>	

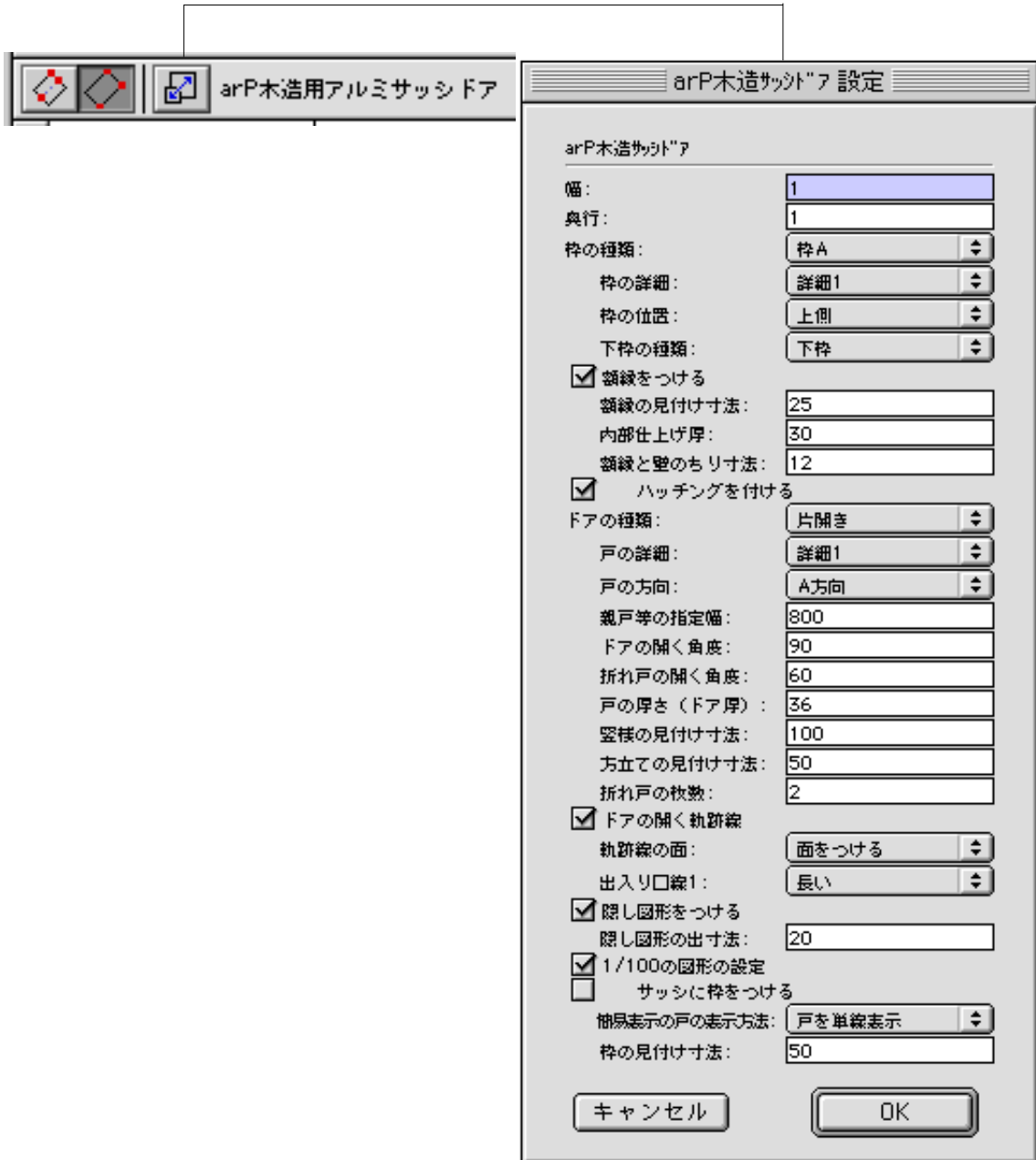


arP 木造サッシドア

木造納まりアルミドアの2次元平面詳細図部品を作成します。

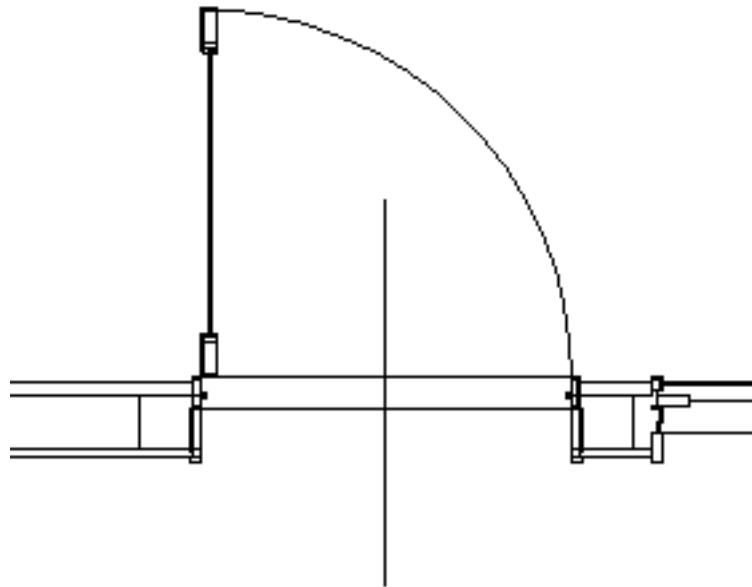
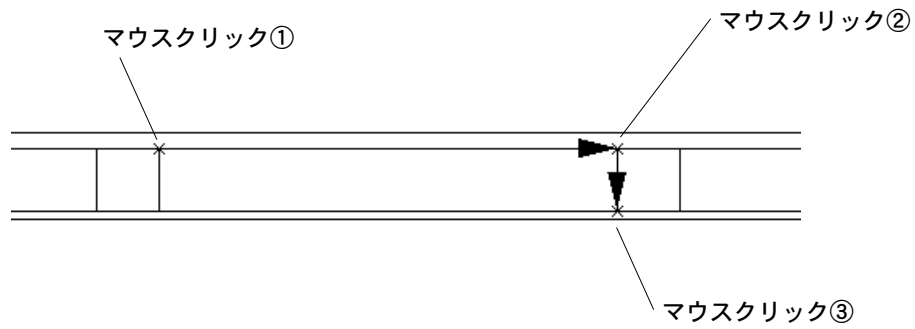
■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



■作図方法

木軸駆体部分（柱外部）を下図の順番に3点マウスクリックします。





arP 木造サッシ引戸

木造納まりアルミ引き違いタイプの2次元平面詳細図部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

The image shows a 2D technical drawing of a wood-framed sash window on the left and its corresponding settings dialog box on the right. The dialog box is titled "arP木造サッシ引戸 設定".

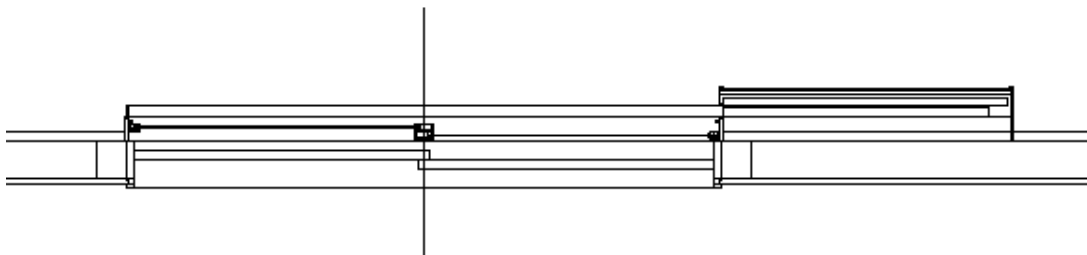
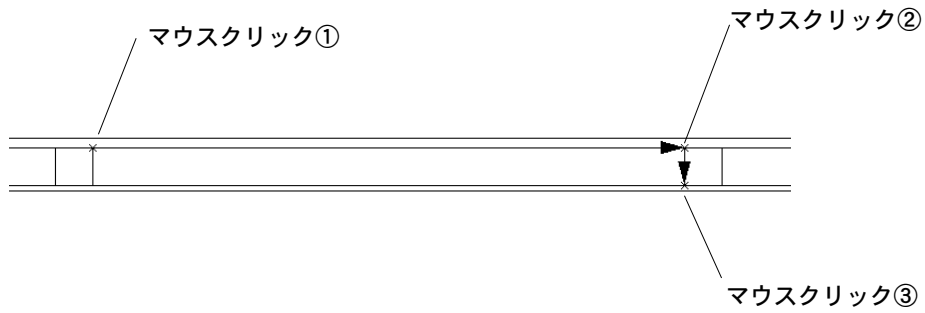
**arP木造サッシ引戸 設定**

- 幅: 1
- 奥行: 1
- 枠の種類: 半外別にサッシ引戸枠
  - 枠の詳細: 詳細1
  - 枠の位置: A方向
  - 下枠の種類: 下枠+額縁共
  - 枠見付け寸法: 20
  - 枠と柱の距離: 0
- 額縁をつける
  - 額縁の見付け寸法: 25
  - 内部仕上げ厚: 30
  - 額縁と壁のちり寸法: 12
- ハッチングを付ける
- 引き戸の種類: 引き違い
  - 戸の詳細: 詳細1
  - 戸の方向: A方向
  - 袖表示の戸の表示方法: 戸を単線表示
  - 戸の厚さ(ドア厚): 36
  - 縦様の見付け寸法: 30
  - 召合わせ縦様見付け寸法: 55
  - 戸と戸の空: 3
- 外付け枠に内障子をつける
  - 内障子の種類: 1枚
  - 戸の方向: A方向
  - 戸の厚さ: 30
  - 召し合わせ見付け寸法: 36
- 出入り口線(サッシ)
- 出入り口線(内障子)
  - 出入り口線1: 長い
  - 出入り口線2: 普通
- 隠し図形をつける
  - 隠し図形の寸法: 20
- 1/100の図形の設定
- サッシに枠をつける
  - 外付け枠の幅: 100
  - 枠の見付け寸法: 50
  - 雨戸の線種: -1
  - シャッターの線種: -1
  - 雨戸の戸袋幅: 953
  - 雨戸の数: 2枚
- 鏡板をつける

Buttons: キャンセル, OK

■作図方法

木軸駆体部分（柱外部）を下図の順番に3点マウスクリックします。





arP 木造玄関 4 枚引戸

木造納まりアルミ玄関 4 枚引きの 2 次元平面詳細図部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

arP木造玄関4枚引 設定

arP木造玄関4枚引

幅: 1

奥行: 1

枠の種類: A枠

枠の詳細: 詳細1

枠の位置: A方向

下枠の種類: 下枠

枠見付け寸法: 20

枠と柱の距離: 0

内付枠の場合の外部仕上: 30

外部仕上と枠内法のちり: 23

額線をつける

額線の見付け寸法: 25

内部仕上げ厚: 30

額線と壁のちり寸法: 12

ハッチングを付ける

引き戸の種類: 4枚引き戸

戸の詳細: 詳細1

戸の方向: A方向

簡易表示の戸の表示方法: 戸を単線表示

戸の厚さ(ドア厚): 36

縦様見付け寸法: 75

召合わせ縦様見付け寸法: 75

戸と戸の空: 3

出入口線(カウ)

出入口線1: 長い

出入口線2: 普通

隠し図形をつける

隠し図形の寸法: 20

1/100の図形の設定

サッシに枠をつける

外付け枠の幅: 100

枠の見付け寸法: 50

キャンセル OK

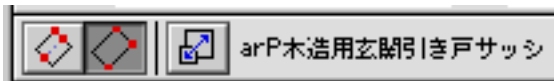


arP 木造玄関引戸

木造納まりアルミ玄関引き戸の2次元平面詳細図部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



arP木造玄関引戸 設定

arP木造玄関引戸

幅: 1

奥行: 1

枠の種類: A枠

枠の詳細: 詳細1

枠の位置: A方向

下枠の種類: 下枠

枠見付け寸法: 20

枠と柱の距離: 0

内付枠の場合の外部仕...上: 30

外部仕上と枠内法のちり: 23

額縁をつける

額縁の見付け寸法: 25

内部仕上げ厚: 30

額縁と壁のちり寸法: 12

ハッチングを付ける

引き戸の種類: 引き違い

戸の詳細: 詳細1

戸の方向: A方向

簡易表示の戸の表示方法: 戸を単線表示

戸の厚さ(ドア厚): 36

堅様の見付け寸法: 75

召合わせ堅様見付け寸法: 75

戸と戸の空: 3

出入り口線(かつ)

出入り口線1: 長い

出入り口線2: 普通

隠し図形をつける

隠し図形の出寸法: 20

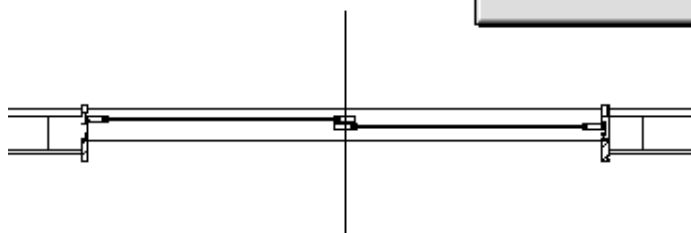
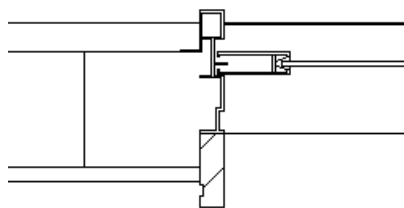
1/100の図形の設定

サッシに枠をつける

外付け枠の幅: 100

枠の見付け寸法: 50

キャンセル OK



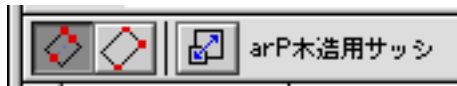


arP 木造サッシ

木造納まりアルミサッシの2次元平面詳細図部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



arP木造サッシ 設定

arP木造サッシ

幅: 1

奥行: 1

建具の種類: 堅いり出し窓

  枠の詳細: 詳細1

  建具の詳細: 詳細1

  方向: A方向

枠と柱の距離: 0

額縁をつける

  額縁の見付け寸法: 25

  内部仕上げ厚: 30

  額縁と壁のちり寸法: 12

ハッチングを付ける

隠し図形をつける

  隠し図形の出寸法: 20

キャンセル      OK







arP 木製ドア枠

木製ドアの2次元平面詳細図部品を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



arP木製ドア枠 設定

arP木製ドア枠

幅: 1

奥行: 1

基準点選択: 枠内ポイント

枠の種類: 枠A

枠の幅(見込寸法): 100

戸当たり幅: 25

枠のセットバック: 0

枠内と額縁のちり寸法: 15

枠厚さ: 25

仕上げ厚: 13

下枠の種類: 無し

額縁をつける

額縁の見付け寸法: 25

額縁と壁のちり寸法: 12

ドア(戸)の種類: 片開き

戸の厚さ(ドア厚): 36

戸の位置(ドアの位置): 上側

吊り元の位置: 左側

ドアの開く角度: 90

折戸の開く角度: 60

親戸等の指定ドア幅: 800

方立ての見付幅: 40

折れ戸の枚数: 2

開きの軌跡線

軌跡線の面: 面をつける

出入口線: 普通

ハッチングを付ける

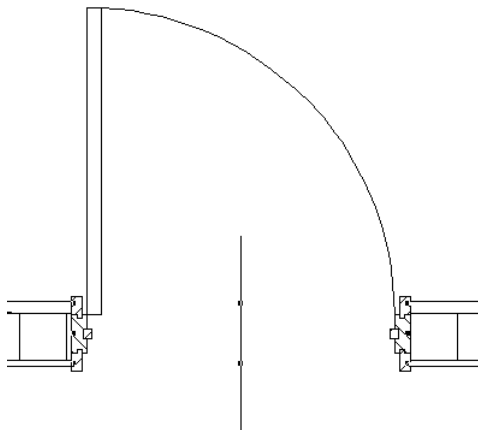
隠し図形を付ける

隠し図形の寸法: 20

詰め殺しガラスをダブル線にする。

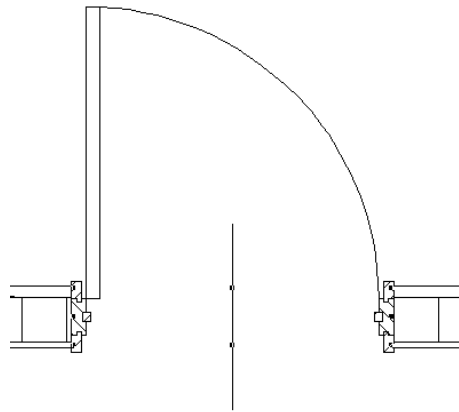
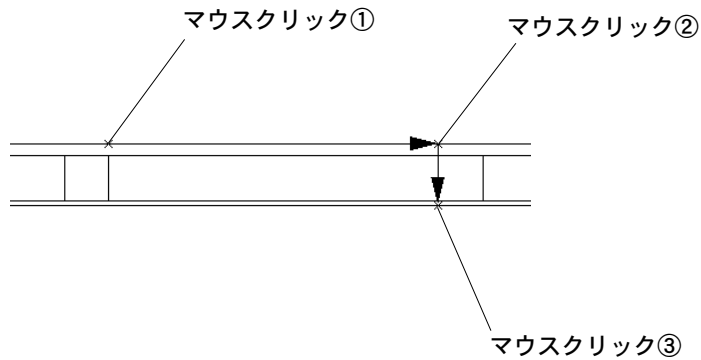
ダブル線のガラス厚: 5

キャンセル OK



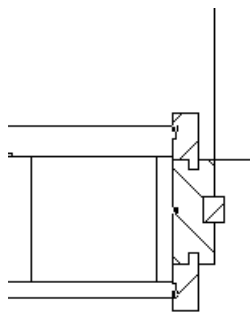
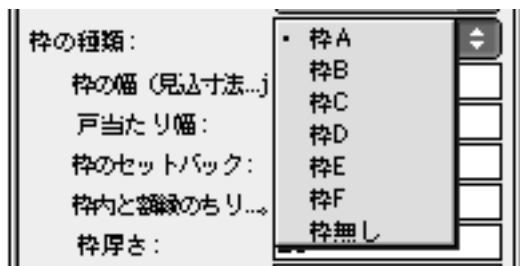
■作図方法

仕上面の外々を下図の順番に3点マウスクリックします。

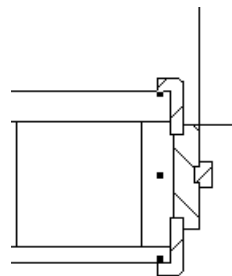


■枠の種類

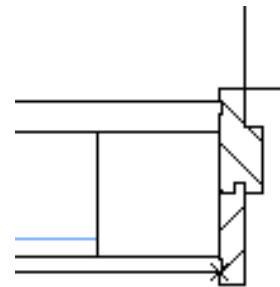
6種類の枠から選択します。



枠 A



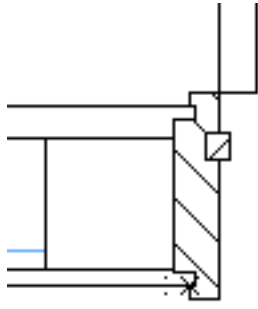
枠 B



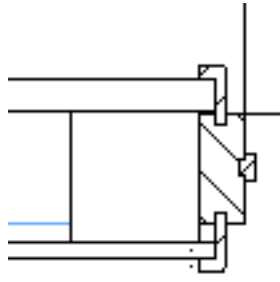
枠 C



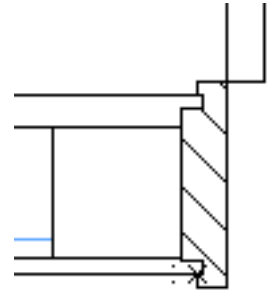
平面詳細図用ツール



枠D



枠E



枠F



arP 木製引き戸枠

木製引き戸の2次元平面詳細図部品を作成します。

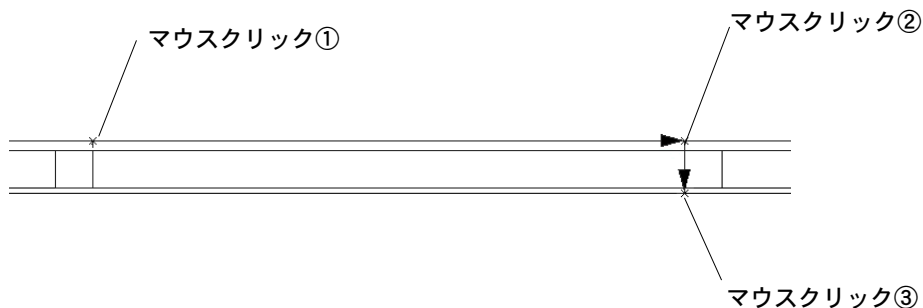
■設定

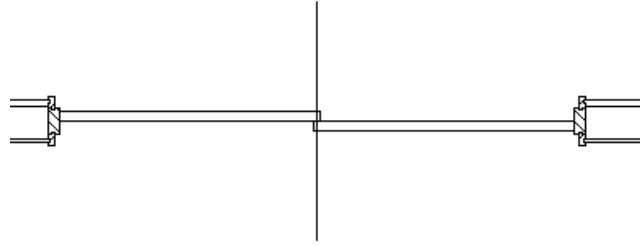
モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



■作図方法

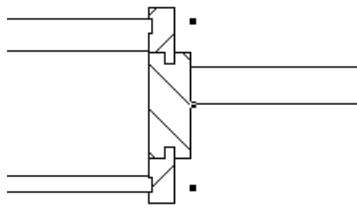
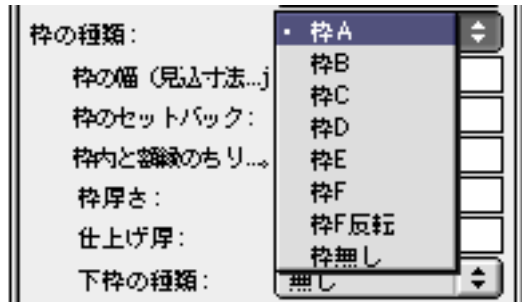
仕上面の外々を下図の順番に3点マウスクリックします。



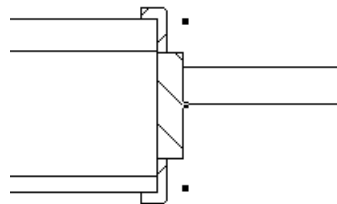


■ 枠の種類

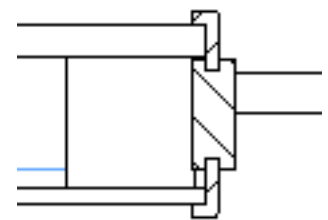
6種類 of 枠から選択します。



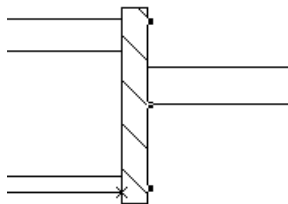
枠 A



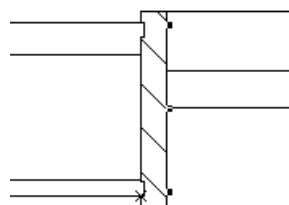
枠 B



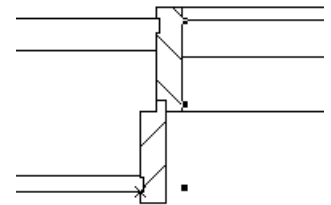
枠 C



枠 D



枠 E



枠 F

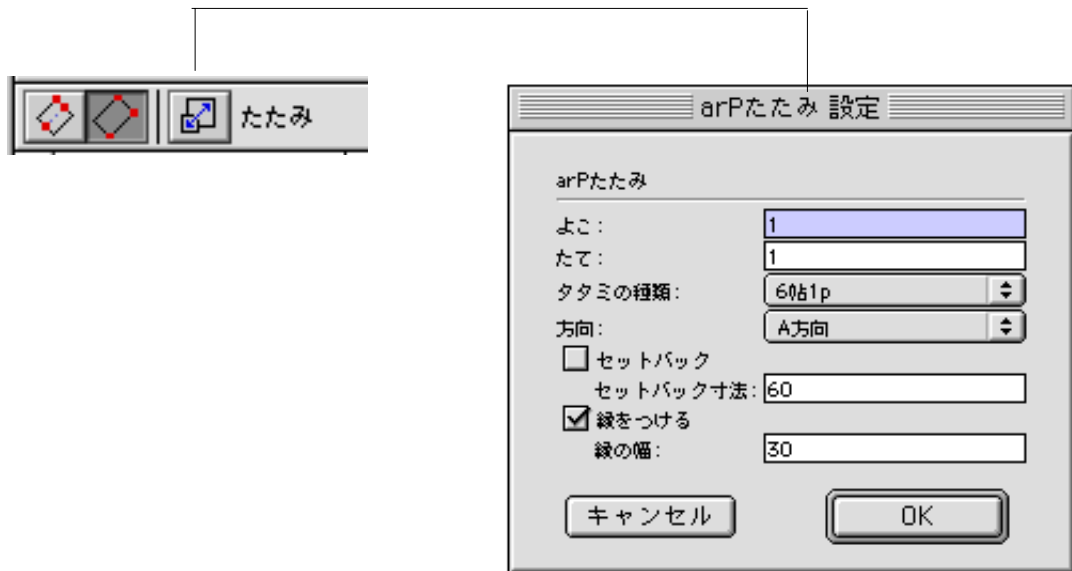


## arP たたみ設定

2次元畳平面詳細図を作成します。

### ■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

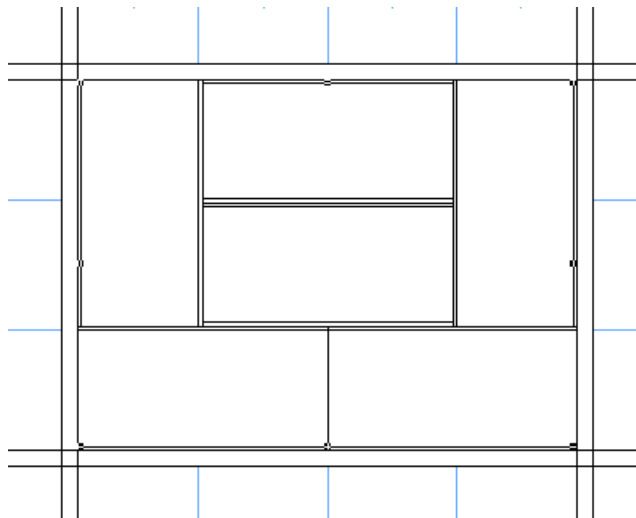
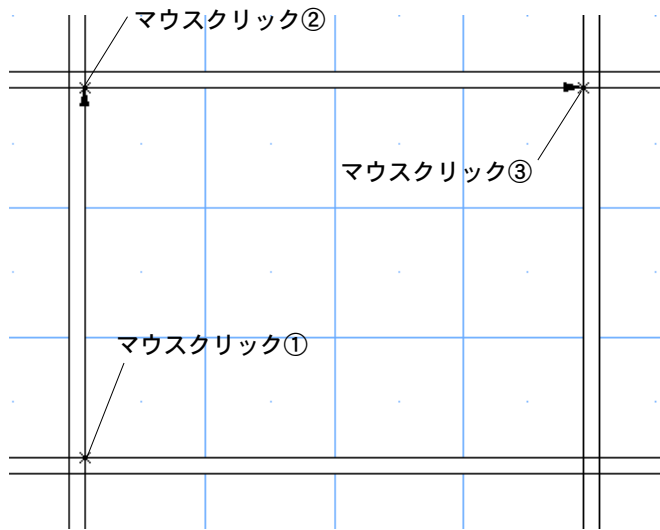


### ■畳の種類

- 1帖
- 2帖
- 3帖1p
- 3帖2p
- 4帖
- 4.5帖1p
- 4.5帖2p
- 4.5帖3p
- 琉球9帖
- 60帖1p
- 60帖2p
- 60帖3p
- 60帖4p
- 琉球12帖
- 80帖1p
- 80帖2p
- 80帖3p
- 80帖4p
- 80帖5p
- 琉球16帖
- 100帖1p
- 100帖2p
- 100帖3p
- 100帖4p
- 120帖1p
- 120帖2p
- 120帖3p
- 120帖4p

■作図方法

仕上面の内々を下図の順番に3点マウスクリックします。





arP 間柱 A

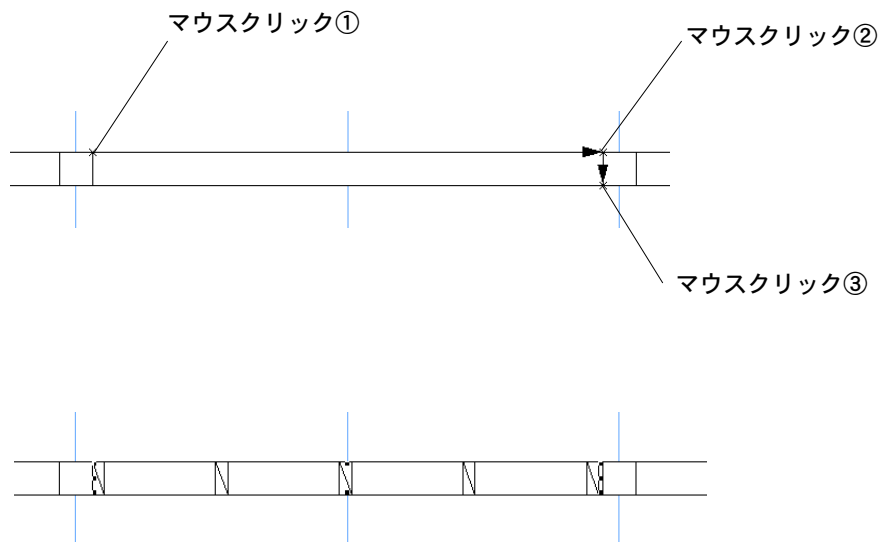
2次元間柱を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



■作図方法は木軸（柱面）を下図の順番に3点マウスクリックします。





【プラグインの編集の注意】

- プログラムに詳しくない人が、この「プラグインコマンド...」のメニューで編集することは非常に危険です。  
もし、誤った編集をすると、VectorWorksの機能さえも使えないことになります。
- プラグイン編集はしないでください。